

科目名	実用和声Ⅱ	授業期間	通 年
担当教員	久田典子	科目 No.	CMT2208
受講対象	音楽教育 2年	単位数	2単位

目 標 ／ 概 要	四声体和声の実習。実用和声Ⅰで習得した和声の知識に加え、さらに和音の種類を増やし、使い方を習得する。
-----------------	--

授 業 計 画	春 学 期					
	1	実用和声Ⅰの復習				
	2	ドミナント諸和音の総括				
	3	属9までの和音を使った課題（外声課題他）を各自1台のキーボードを使って実習する				
	4	Ⅱ ₇ の説明				
	5	Ⅱ ₇ の四声体和声の実習（難易度1）				
	6	Ⅱ ₇ の四声体和声の実習（難易度2）				
	7	準固有和音 実例を用いて使い方の確認				
	8	準固有和音を含む四声体和声の実習				
	9	終止形についての説明				
	10	終止に準固有のⅣ ₊₆ を使った、課題の実施				
	11	ドッペルドミナントの説明				
	12	ドッペルドミナントの四声体和声の実習（難易度1）				
	13	ドッペルドミナントの四声体和声の実習（難易度2）				
	14	副Ⅶの和音について				
	15	試験及び解説・講評				
	秋 学 期					
	1	春学期の復習				
	2	副Ⅶの和音を含む課題の実習（外声課題 他）				
	3	副Ⅶの和音を含む四声体和声の実習				
	4	ドッペルドミナント 副Ⅶの和音を含む楽曲の和声分析				
	5	ドッペルドミナント 副Ⅶの和音を使った簡単な作曲（課題（1））				
	6	ナボリの和音について				
	7	コードネーム①（説明）				
	8	コードネーム②（課題の実習）				
	9	コードネームを作った伴奏付け（課題（2））				
	10	ソプラノ課題入門				
	11	非和声音について・原音を装飾する転位と修飾について				
	12	転位音を含むソプラノ課題の装飾の還元について				
	13	総復習・春学期内容を中心とした課題の実習と説明				
14	総復習・秋学期内容を含む課題の実習と説明					
15	試験及び解説・講評					

準備学習の内容	実施した課題をくり返しピアノで弾いて響きと規則を確認し覚える。					
履修上の注意	実用和声Ⅰの単位を取得していない学生は履修できない。 実際の学生の理解度や習熟度により内容を変更し、演奏や学習に活かせる内容にする。 それに伴い課題の内容も変更する可能性有り。					
評価方法	試 験	課題(レポート含)	発 表	平常点	その他	合 計
	○	○		○		
	補 足					
教材等	「和声 理論と実習Ⅱ」池内友次郎 他著（音楽之友社）					